



## 穀検に關する改正 關係者協議會

明八日平團體事務所に於て

郡町村農會並に農業倉庫

平穀檢支所及び石城郡農會並に各町村農會、農業倉庫關係者は明八日午後一時から平町團體事務所樓上に會して穀物検査規則中今回改正された諸點につき協議打合せをなす事が改正の要點を上ぐれば左記の如くである。

總則 小作料として受ける穀物は地主から小作者に相當補給額を交附する場合に限り之が検査を行ふ。移出する一口の数量は規則第

七條の定量（四斗、六十キロ）▲包装は玄米、精米、小麥は俵を原則とし一度使つた俵及び帆は使用し得ない但し検査吏員の承認を受けたものは此限りでない。

検査は穀物所在地、等級の決定に異議ある時は検査後十日以内に再検査を申請すること

取締、受減又は移出は検査本縣巡回診療班の十月中巡回日程は六日決定發表されたが本郡内の巡回日割は次の如くである。△七日川前村△八日荷路夫△九日貝泊村△十日石住村

空の好日和に弗々杖ひく人々を誘つてゐるが鐵道では来る

△七日川前村△八日荷路夫△九日貝泊村△十日石住十三日の日曜から

十七日(神嘗祭)二十日、廿

## 巡回診療

日割決定す

本縣巡回診療班の十月中巡回日程は六日決定發表されたが本郡内の巡回日割は次の如くである。

空の好日和に弗々杖ひく人々を誘つてゐるが鐵道では来る△七日川前村△八日荷路夫△九日貝泊村△十日石住十三日の日曜から

十七日(神嘗祭)二十日、廿

日付	日曜祭日
月	五月二十九日
年	昭和三十一年
日	五十五日
月	五月二十九日
年	昭和三十一年
日	五十五日

講常識

リリックは抒情詩のこ

とだ、リリック・オペラ、リリック・ドラマ

リリック・ソプラノなど云ふのは何れも其の

意味のもの、リリカルと云へば抒情詩的など

云つた様な場合に使ふ

未だ検査を受けないものを運送又は運送の爲めに取扱ふことを得ない、但し本

則による検査を受くる爲めの運送又は取扱は此の限りでない(以上)

け此期間に受渡又は移出するものは此限りでない▲運送業者又は運取扱業者は

検査を受へべき穀物にして未だ検査を受けないものを運送又は運送の爲めに取扱ふことを得ない、但し本則による検査を受くる爲めの運送又は取扱は此の限りでない(以上)

の列車で歸途につくのが最もよく勝中の勝と云はれる瀧場

の瀧附近の紅葉は未だ梢の黄みも淡いが来る日曜頃からは瀧のほとりに建つ文豪大町柱

月の歌碑

ちりはて、枯木ばかりと思ひしを、日入りて見える谿

のものみぢ菜

なる附近に掛茶屋も出来る筈

であらう今年は前年以上の賑

に携へた一瓢を解きつゝ紅葉と共に色なす眺もまた一しほ

はひであらうと【寫眞は瀧場

の瀧附近の景】

なる附近に掛茶屋も出来る筈

であらう今年は前年以上の賑

に携へた一瓢を解きつゝ紅葉と共に色なす眺もまた一しほ

はひであらうと【寫眞は瀧場

の瀧附近の景】

月の歌碑

ちりはて、枯木ばかりと思

ひしを、日入りて見える谿

のものみぢ菜

なる附近に掛茶屋も出来る筈

であらう今年は前年以上の賑

に携へた一瓢を解きつゝ紅葉と共に色なす眺もまた一しほ

はひであらうと【寫眞は瀧場

の瀧附近の景】

月の歌碑

ちりはて、枯木ばかりと思

ひしを、日入りて見える谿

のものみぢ菜

なる附近に掛茶屋も出来る筈

であらう今年は前年以上の賑

に携へた一瓢を解きつゝ紅葉と共に色なす眺もまた一しほ

はひであらうと【寫眞は瀧場

の瀧附近の景】

月の歌碑

ちりはて、枯木ばかりと思

ひしを、日入りて見える谿

のものみぢ菜

なる附近に掛茶屋も出来る筈

であらう今年は前年以上の賑

に携へた一瓢を解きつゝ紅葉と共に色なす眺もまた一しほ

はひであらうと【寫眞は瀧場

の瀧附近の景】

月の歌碑

ちりはて、枯木ばかりと思

ひしを、日入りて見える谿

のものみぢ菜

なる附近に掛茶屋も出来る筈

であらう今年は前年以上の賑

に携へた一瓢を解きつゝ紅葉と共に色なす眺もまた一しほ

はひであらうと【寫眞は瀧場

の瀧附近の景】

月の歌碑

ちりはて、枯木ばかりと思

ひしを、日入りて見える谿

のものみぢ菜

なる附近に掛茶屋も出来る筈

であらう今年は前年以上の賑

に携へた一瓢を解きつゝ紅葉と共に色なす眺もまた一しほ

はひであらうと【寫眞は瀧場

の瀧附近の景】

月の歌碑

ちりはて、枯木ばかりと思

ひしを、日入りて見える谿

のものみぢ菜

なる附近に掛茶屋も出来る筈

であらう今年は前年以上の賑

に携へた一瓢を解きつゝ紅葉と共に色なす眺もまた一しほ

はひであらうと【寫眞は瀧場

の瀧附近の景】

月の歌碑

ちりはて、枯木ばかりと思

ひしを、日入りて見える谿

のものみぢ菜

なる附近に掛茶屋も出来る筈

であらう今年は前年以上の賑

に携へた一瓢を解きつゝ紅葉と共に色なす眺もまた一しほ

はひであらうと【寫眞は瀧場

の瀧附近の景】

月の歌碑

ちりはて、枯木ばかりと思

ひしを、日入りて見える谿

のものみぢ菜

なる附近に掛茶屋も出来る筈

であらう今年は前年以上の賑

に携へた一瓢を解きつゝ紅葉と共に色なす眺もまた一しほ

はひであらうと【寫眞は瀧場

の瀧附近の景】

月の歌碑

ちりはて、枯木ばかりと思

ひしを、日入りて見える谿

のものみぢ菜

なる附近に掛茶屋も出来る筈

であらう今年は前年以上の賑

に携へた一瓢を解きつゝ紅葉と共に色なす眺もまた一しほ

はひであらうと【寫眞は瀧場

の瀧附近の景】

月の歌碑

ちりはて、枯木ばかりと思

ひしを、日入りて見える谿

のものみぢ菜

なる附近に掛茶屋も出来る筈

であらう今年は前年以上の賑

に携へた一瓢を解きつゝ紅葉と共に色なす眺もまた一しほ

はひであらうと【寫眞は瀧場

の瀧附近の景】

月の歌碑

ちりはて、枯木ばかりと思

ひしを、日入りて見える谿

のものみぢ菜

なる附近に掛茶屋も出来る筈

であらう今年は前年以上の賑

に携へた一瓢を解きつゝ紅葉と共に色なす眺もまた一しほ

はひであらうと【寫眞は瀧場

の瀧附近の景】

月の歌碑

ちりはて、枯木ばかりと思

ひしを、日入りて見える谿

のものみぢ菜

なる附近に掛茶屋も出来る筈

であらう今年は前年以上の賑

に携へた一瓢を解きつゝ紅葉と共に色なす眺もまた一しほ

はひであらうと【寫眞は瀧場

の瀧附近の景】

月の歌碑

